

第2次隠岐の島町子ども読書活動推進計画（概略版）

本といっしょに大きくなろう ～みんなで育てよう、読書大好き隠岐の子を～

子ども読書活動推進について

【計画の背景】

国は、平成13（2001）年に「子どもの読書活動の推進に関する法律」を公布し、これに基づき「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」を決定し、その後5年ごとに見直しを繰り返し、平成30年4月に第4次計画を策定しました。また、島根県では平成16年には「島根県子ども読書活動推進計画」を策定し、平成31年3月に第4次計画を策定しました。

隠岐の島町では、国や県の計画、町の総合振興計画等を踏まえ、平成24年3月に「自らすすんで本を読む子の育成」を基本目標とする、第1次「隠岐の島町子ども読書活動推進計画」を策定しました。この度、第1次計画を総括し、国や県の子どもの読書に関する計画に基づき、**第2次隠岐の島町子ども読書活動推進計画**を策定しました。

【基本】

読書は子ども（概ね18歳以下の者）が言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし人生をより深く生きる力を身につけていく上で欠くことのできないものです。子どもが健やかに成長するためには、それぞれの成長段階に応じた読書ができるよう、家庭、学校、地域が協働して、読書のできる環境づくりを進めていく必要があります。

第1次計画後の現状と課題

【現状】

- ・計画や活動が周知不足
- ・学校図書館の充実と学校司書の配置
- ・図書館の取組の充実
- ・ボランティアの活躍と減少の傾向
- ・保育所等による図書館利用の増加

【課題】

- ・概略版の作成と配付
- ・さらなる学校図書館やスタッフの連携と活用
- ・新たな利用者に向けた取組
- ・ボランティアの育成
- ・園児の読書環境支援の継続

第2次計画の期間

令和元（2019）年度 ～ 令和5（2023）年度

第 2 次 計 画 の 柱

- ①本の整備と提供 ⇒子どもの自由な質問や発想に応え、魅力ある本を提供する
- ②読書活動の推進 ⇒家族ぐるみで読書や読み聞かせを楽しむことを推進する
- ③読書を支える連携 ⇒子ども読書を支える施設や団体が連携し、読書環境向上を目指す
- ④活動を担う人材の育成 ⇒子ども読書に関わる方々を支援、資質の向上に取り組む

第 2 次 計 画 の 施 策

1. 家庭での読書環境づくりのために

- ・絵本の読み聞かせのすすめ
- ・ブックスタート事業の継続
- ・家族ぐるみの読書や家読のすすめ

3. 学校等での読書環境づくりのために

(1) 保育所等での読書環境整備の取組

- ・保育士の読み聞かせの資質の向上
- ・公立図書館との連携
- ・家庭での読み聞かせの推進啓発

(2) 学校図書館の取組

- ・学校図書館資料の更なる充実
- ・学校司書の育成
- ・学校図書館をめぐる連携の拡充

2. 地域での読書環境づくりのために

(1) 地域と子ども読書推進への取組

- ・地区公民館図書室の充実と活用
- ・放課後の児童の読書環境の支援
- ・ボランティアの拡充と育成

(2) 隠岐の島町図書館の取組

- ・親子読書の啓発活動
- ・ファミリータイムの設定
- ・しまね子育て絵本の貸出
- ・子ども読書を推進する活動
- ・学校の教員及び学校司書との連携
- ・中高生向け図書館通信の発行

4. 生涯学習社会の読書環境づくりのために

- ・子ども読書を支える人の連携と強化
- ・町内の図書の有効活用



※計画本文は隠岐の島町役場ホームページ、図書館、教育委員会等で閲覧できます。